

LM・ブラジル高配当株ファンド (毎月分配型)

追加型投信／海外／株式

交付運用報告書

第121期(決算日2021年2月24日) 第122期(決算日2021年3月23日) 第123期(決算日2021年4月23日)
第124期(決算日2021年5月24日) 第125期(決算日2021年6月23日) 第126期(決算日2021年7月26日)

作成対象期間(2021年1月26日～2021年7月26日)

| 第126期末(2021年7月26日) | |
|--------------------|----------|
| 基準価額 | 2,771円 |
| 純資産総額 | 3,429百万円 |
| 第121期～第126期 | |
| 騰落率 | 14.6% |
| 分配金(税込み)合計 | 60円 |

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は四捨五入して表示しております。

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社のホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。
- 運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>
ホームページの「ファンド情報・基準価額一覧」等から当ファンドを選択することにより、運用報告書(全体版)を閲覧及びダウンロードすることができます。

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「LM・ブラジル高配当株ファンド(毎月分配型)」は、2021年7月26日に第126期の決算を行いました。

当ファンドは、配当収入の確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社

(旧: レッグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社)

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第417号)はフランクリン・リソース・インク傘下の資産運用会社です。

お問い合わせ先

TEL 03-5219-5947

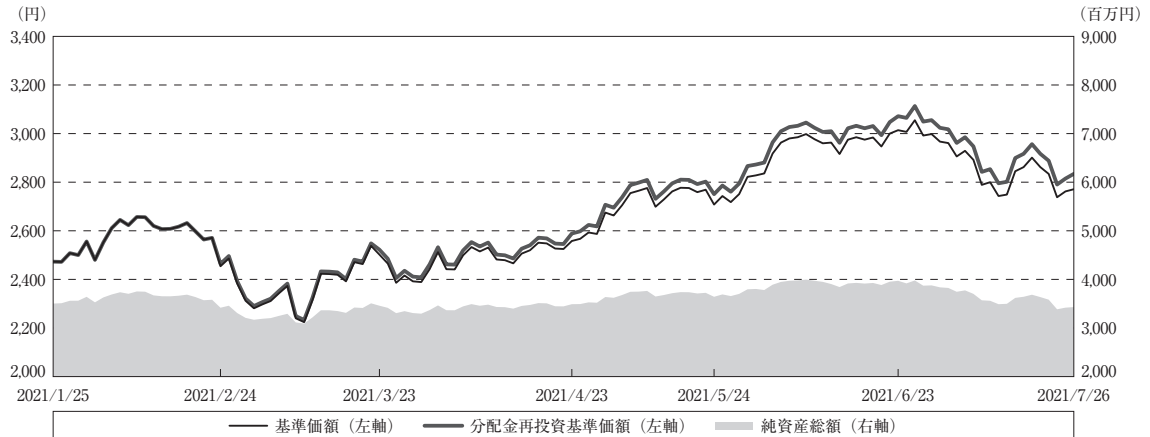
(営業日の9:00～17:00)

<https://www.franklintempleton.co.jp>

運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

（2021年1月26日～2021年7月26日）



第121期首：2,473円

第126期末：2,771円（既払分配金(税込み):60円）

騰落率：14.6%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2021年1月25日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）は、プラス（分配金再投資ベース）となりました。為替市場でブラジルリアル高・円安となったことから、為替要因がプラスとなりました。株式要因についても、主に保有株式からの配当を手堅く獲得したことが奏功し、プラスとなりました。

1 万口当たりの費用明細

（2021年1月26日～2021年7月26日）

| 項 目 | 第121期～第126期 | | 項目の概要 |
|--|----------------------------|--|--|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信託報酬 (投信会社) (販売会社) (受託会社) | 26 (12) (12) (1) | 0.971 (0.466) (0.466) (0.038) | (a) 信託報酬 = 作成期間の平均基準価額 × 信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| (b) 売買委託手数料 (株 式) | 3 (3) | 0.103 (0.103) | (b) 売買委託手数料 = 作成期間の売買委託手数料 ÷ 作成期間の 平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う 手数料 |
| (c) その他費用 (保管費用) (監査費用) (印刷等費用) | 4 (3) (0) (1) | 0.142 (0.117) (0.005) (0.019) | (c) その他費用 = 作成期間のその他費用 ÷ 作成期間の平均受益 権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保 管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付 および届出に係る費用 |
| 合 計 | 33 | 1.216 | |
| 作成期間の平均基準価額は、2,641円です。 | | | |

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

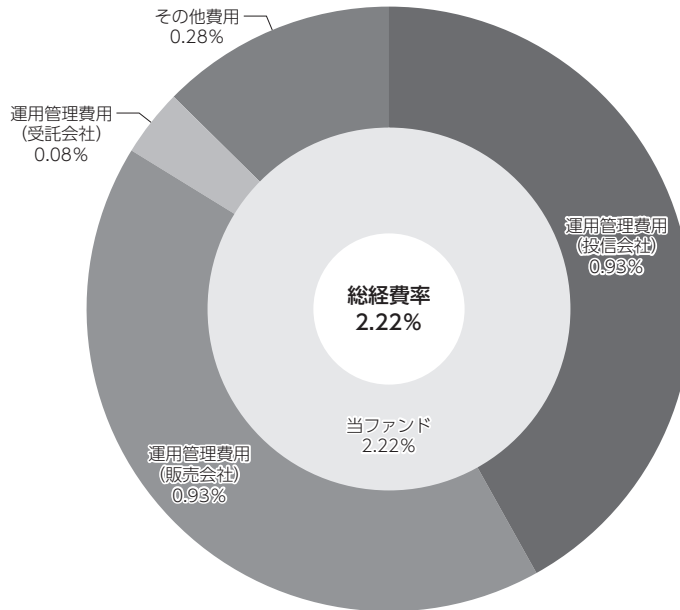
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)**○総経費率**

作成期間中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間中の平均受益権口数に作成期間中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.22%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

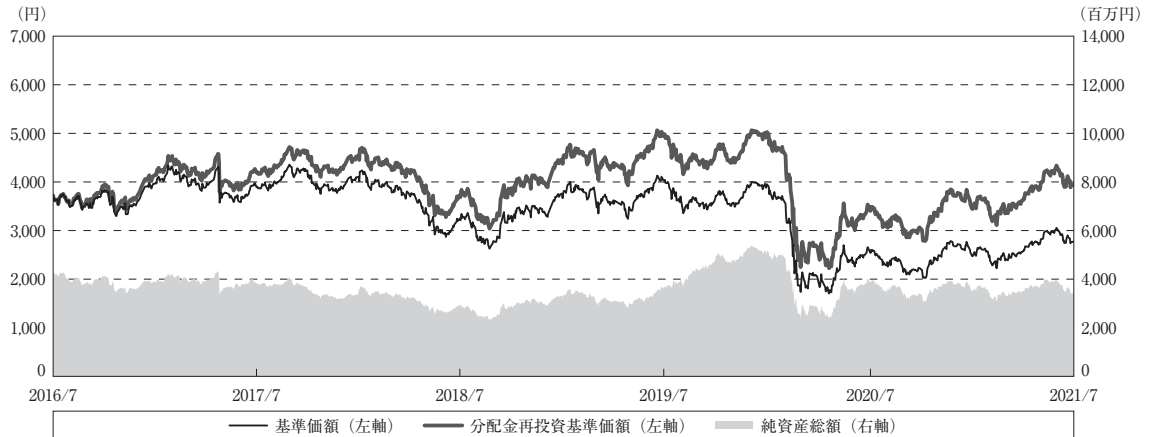
(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

最近5年間の基準価額等の推移

（2016年7月25日～2021年7月26日）



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、2016年7月25日の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

| | 2016年7月25日 決算日 | 2017年7月24日 決算日 | 2018年7月23日 決算日 | 2019年7月23日 決算日 | 2020年7月27日 決算日 | 2021年7月26日 決算日 |
|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 基準価額 (円) | 3,723 | 3,893 | 3,251 | 4,044 | 2,539 | 2,771 |
| 期間分配金合計(税込み) (円) | - | 280 | 240 | 240 | 240 | 150 |
| 分配金再投資基準価額騰落率 (%) | - | 12.7 | △ 11.0 | 33.4 | △ 31.7 | 16.0 |
| 純資産総額 (百万円) | 4,364 | 3,815 | 2,930 | 3,643 | 3,847 | 3,429 |

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。
- (注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

投資環境

(2021年1月26日～2021年7月26日)

当作成期のブラジル株式市場は上昇しました。

期の前半は、ボルソナロ大統領による国営石油会社ペトロブラスのトップ更迭を受けて、市場経済に対する政治介入を巡る懸念などから不透明感が強まり、株価は下落しました。しかし、その後は、政府による追加景気支援策への期待感などを背景に、株価は底堅く推移しました。

期の半ばは、国内の新型コロナウイルスの感染状況は厳しいものの、主要国でワクチン接種が進む中、世界経済の回復期待が強まり投資家のリスク回避姿勢が和らいだことなどから、株式市場は上昇基調となりました。

期の後半は、堅調な経済指標を受けて国内景気の底堅さが意識されたことなどから、株式市場は上昇しました。しかし、その後、ブラジル中央銀行（BCB）が政策金利の引き上げを決定し、さらなる利上げが示唆されたことや、デルタ株による世界的な新型コロナウイルスの感染再拡大を受けて投資家のリスク回避の動きが広がったことから、株価は下落しました。

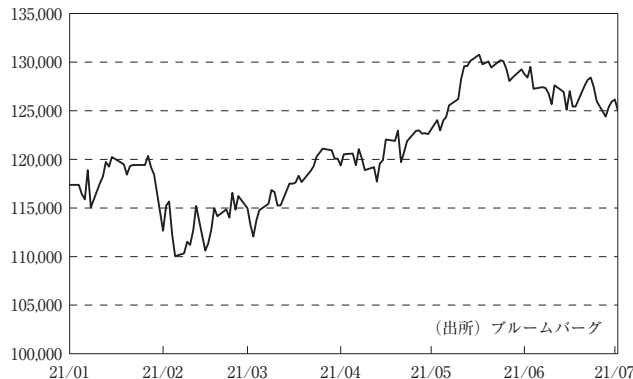
当作成期のブラジルリアル・円相場は、リアル高・円安となりました。

期の前半は、国営石油会社ペトロブラスを巡る政局の不透明感や、国内の感染者数増加に歯止めがかからないことなどから、リアルは対円で上値の重い展開となりました。その後は、BCBが政策金利の引き上げを決定し債券利回りが上昇したことなどがリアルの下支えとなりました。

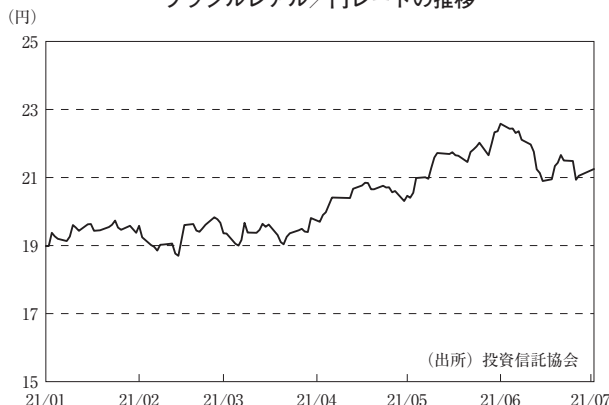
期の半ばは、主要国で新型コロナウイルスのワクチン接種が進む中、世界経済の回復期待が強まり投資家のリスク回避姿勢が和らいだことなどから、リアル買い・円売り優勢となりました。また、BCBが利上げの継続を示唆し、債券利回りが上昇したこともリアル買いにつながりました。

期の後半は、BCBが利上げを継続する中、国内景気の底堅さが意識されたことなどから、リアル買い・円売りが優勢となりました。しかし、その後、デルタ株による世界的な新型コロナウイルスの感染再拡大を受けて投資家のリスク回避の動きが広がったことから、リアルは軟調となりました。

ブラジル・ボベスパ指数の推移



ブラジルリアル／円レートの推移



当ファンドのポートフォリオ

（2021年1月26日～2021年7月26日）

当ファンドは「LM・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めます。また、組入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当作成期においては、高水準の配当利回りが期待できるブラジル株式への投資を行いました。

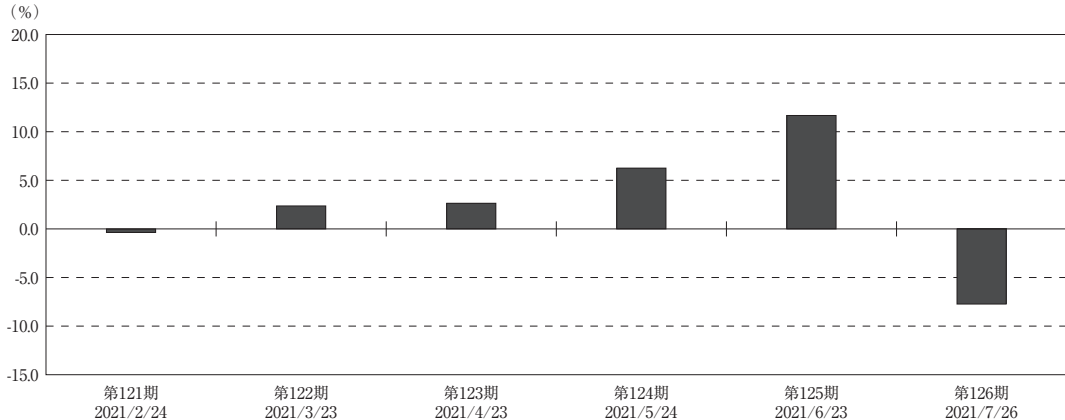
当ファンドのベンチマークとの差異

（2021年1月26日～2021年7月26日）

市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率およびリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

以下のグラフは、作成期間の当ファンドの期別基準価額騰落率です。

基準価額（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

分配金

（2021年1月26日～2021年7月26日）

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

| 項 目 | 第121期 | 第122期 | 第123期 | 第124期 | 第125期 | 第126期 |
|--------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| | 2021年1月26日～ 2021年2月24日 | 2021年2月25日～ 2021年3月23日 | 2021年3月24日～ 2021年4月23日 | 2021年4月24日～ 2021年5月24日 | 2021年5月25日～ 2021年6月23日 | 2021年6月24日～ 2021年7月26日 |
| 当期分配金 (対基準価額比率) | 10 0.406% | 10 0.398% | 10 0.389% | 10 0.368% | 10 0.331% | 10 0.360% |
| 当期の収益 | 0 | 10 | 10 | 10 | 0 | 10 |
| 当期の収益以外 | 9 | - | - | - | 9 | - |
| 翌期繰越分配対象額 | 424 | 429 | 440 | 459 | 449 | 450 |

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

当ファンドは、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うファンドです。引き続き、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいります。

お知らせ

＜合併について＞

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社は、2021年4月1日付でフランクリン・テンプルトン・インベストメンツ株式会社を吸収合併し、商号を「フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社」に変更致しました。

＜主な約款変更に関するお知らせ＞

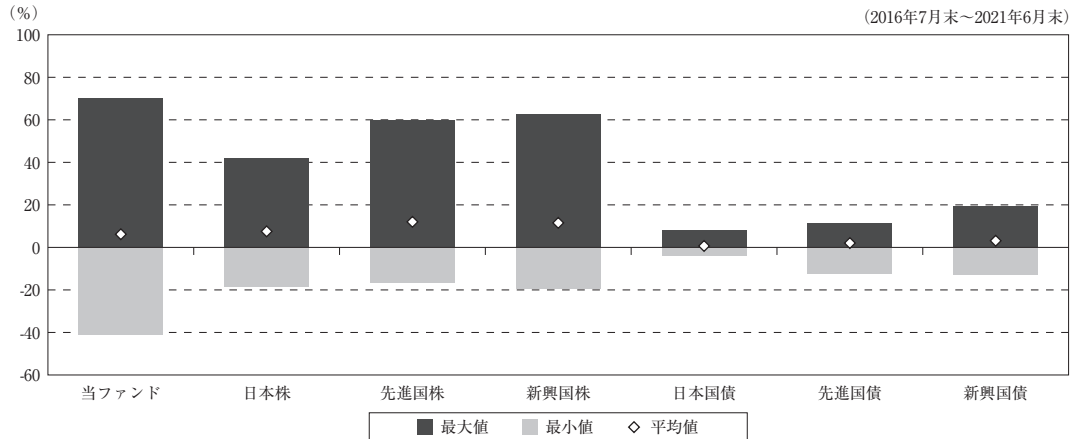
当ファンドおよび当ファンドの主要投資対象である親投資信託「LM・ブラジル高配当株マザーファンド」の信託約款中の委託者名を「レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社」から「フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社」に変更しました。（変更日：2021年4月1日）

当ファンドの概要

| | | |
|--------|---|---|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／株式 | |
| 信託期間 | 2011年1月24日～2031年1月23日まで | |
| 運用方針 | 主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。 | |
| 主要投資対象 | 当ファンド | 「LM・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。 |
| | LM・ブラジル高配当株マザーファンド | ブラジルの証券取引所に上場している株式を主要投資対象とします。 |
| 運用方法 | 当ファンド | 「LM・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券の組入比率は、原則として高位を維持します。 株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 |
| | LM・ブラジル高配当株マザーファンド | 主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、銘柄の流動性に配慮しながらポートフォリオを構築します。 株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 |
| 分配方針 | 決算日（原則として毎月23日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。 | |

（参考情報）

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較



(単位:%)

| | 当ファンド | 日本株 | 先進国株 | 新興国株 | 日本国債 | 先進国債 | 新興国債 |
|-----|--------|--------|--------|--------|-------|--------|--------|
| 最大値 | 70.0 | 42.1 | 59.8 | 62.7 | 8.0 | 11.4 | 19.3 |
| 最小値 | △ 41.0 | △ 18.6 | △ 16.9 | △ 19.4 | △ 4.0 | △ 12.3 | △ 12.9 |
| 平均値 | 6.2 | 7.5 | 12.0 | 11.5 | 0.7 | 2.0 | 3.1 |

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2016年7月から2021年6月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

(※) 各資産クラスの指数

日本株…東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCI-KOKUSAI インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス・エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

○代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について

騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに株式会社野村総合研究所が計算しており、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。また、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）は、東京証券取引所第一部に上場している国内普通株式全銘柄を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。

MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）

MSCI-KOKUSAI インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、日本を除く世界の先進国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）は、MSCI Inc.が開発した、世界の新興国の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものです。なお、MSCI Indexに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。

NOMURA-BPI 国債

NOMURA-BPI 国債は、野村證券株式会社が発表している日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。なお、NOMURA-BPI 国債に関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。

FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

FTSE 世界国債インデックス（除く日本、円ベース）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。なお、FTSE 世界国債インデックスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）

JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイド（円ベース）は、J.P. Morgan Securities LLCが算出、公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした指数です。なお、JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバーシファイドに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P. Morgan Securities LLCに帰属します。

当ファンドのデータ

組入資産の内容

(2021年7月26日現在)

○組入上位ファンド

| 銘柄名 | 第126期末 |
|---------------------|--------|
| L M・ブラジル高配当株マザーファンド | 100.6% |
| 組入銘柄数 | 1銘柄 |

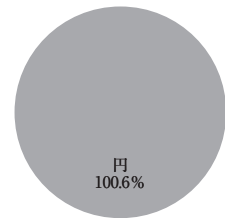
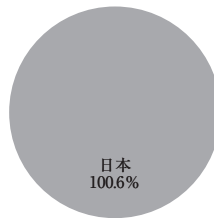
(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 組入銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

○資産別配分

○国別配分

○通貨別配分



(注) 比率は組入資産（現金等を除く）の当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) 通貨別配分は組入資産（現金等を除く）を通貨で区分したものであり、通貨変動に伴うファンドの価格変動リスクと異なることがあります。

純資産等

| 項目 | 第121期末 | 第122期末 | 第123期末 | 第124期末 | 第125期末 | 第126期末 |
|------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| | 2021年2月24日 | 2021年3月23日 | 2021年4月23日 | 2021年5月24日 | 2021年6月23日 | 2021年7月26日 |
| 純資産総額 | 3,417,055,849円 | 3,458,372,101円 | 3,489,692,984円 | 3,641,939,001円 | 3,970,572,655円 | 3,429,853,157円 |
| 受益権総口数 | 13,924,456,921口 | 13,819,680,511口 | 13,641,262,009口 | 13,447,523,236口 | 13,173,832,525口 | 12,375,528,478口 |
| 1万口当たり基準価額 | 2,454円 | 2,502円 | 2,558円 | 2,708円 | 3,014円 | 2,771円 |

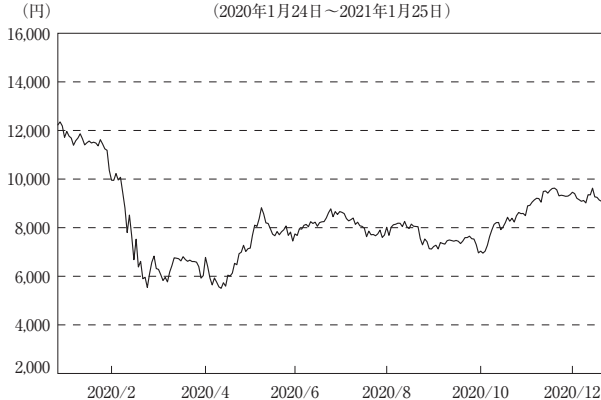
* 当作成期間（第121期～第126期）中における追加設定元本額は678,756,326円、同解約元本額は2,468,840,678円です。

組入上位ファンドの概要

L M・ブラジル高配当株マザーファンド

【基準価額の推移】

(2020年1月24日～2021年1月25日)



【1万口当たりの費用明細】

(2020年1月24日～2021年1月25日)

| 項目 | 当期 | |
|------------------------|------------|------------------|
| | 金額 | 比率 |
| | 円 | % |
| (a) 売買委託手数料 (株 式) | 15 (15) | 0.187 (0.187) |
| (b) その他費用 (保 管 費 用) | 21 (21) | 0.252 (0.252) |
| 合 計 | 36 | 0.439 |

期中の平均基準価額は、8,192円です。

(注) 上記項目の概要につきましては運用報告書（全体版）をご参照ください。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

【組入上位10銘柄】

(2021年1月25日現在)

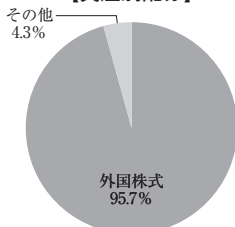
| | 銘柄名 | 業種/種別等 | 通貨 | 国(地域) | 比率 |
|----|------------------------------|----------------|---------|-------|-----|
| | | | | | % |
| 1 | VALE SA | 素材 | ブラジルリアル | ブラジル | 8.1 |
| 2 | BANCO BRADESCO SA-PREF | 金融 | ブラジルリアル | ブラジル | 6.5 |
| 3 | CIA DE TRANSMISSAO DE ENE-PF | 公益事業 | ブラジルリアル | ブラジル | 5.9 |
| 4 | B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO | 金融 | ブラジルリアル | ブラジル | 5.5 |
| 5 | BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT | 金融 | ブラジルリアル | ブラジル | 5.4 |
| 6 | TELEFONICA BRASIL S.A. | コミュニケーション・サービス | ブラジルリアル | ブラジル | 4.8 |
| 7 | SUL AMERICA SA - UNITS | 金融 | ブラジルリアル | ブラジル | 4.6 |
| 8 | ENGIE BRASIL ENERGIA SA | 公益事業 | ブラジルリアル | ブラジル | 4.5 |
| 9 | PETROBRAS - PETROLEO BRAS-PR | エネルギー | ブラジルリアル | ブラジル | 4.3 |
| 10 | BB SEGURIDADE PARTICIPACOES | 金融 | ブラジルリアル | ブラジル | 4.2 |
| | 組入銘柄数 | | | 25銘柄 | |

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

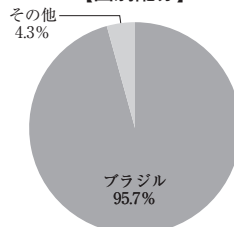
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

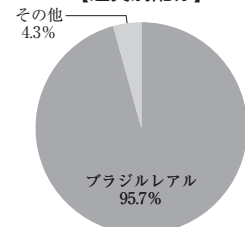
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は組入資産の当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) 通貨別配分は組入資産を通貨で区分したものであり、通貨変動に伴うファンドの価格変動リスクと異なることがあります。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書（全体版）をご参照ください。